

平成24年度

事業計画書

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

財団法人 庄内地域産業振興センター

平成24年度 財団法人 庄内地域産業振興センター
事業計画

I 事業の基本方針

このところの県内経済は、東日本大震災の影響が残るものの緩やかな回復が続いているとされていますが、円高や原油高、デフレの影響などにより、先行きの見通しは依然として厳しく、全体的に力強さに欠ける状況が続くものと見られています。庄内地域産業振興センターでは、このような経済環境が変化する中で、「変革に対応できる産業人材の育成」及び「産学官連携の促進による新産業の創出」を大きな事業の柱として、的確にニーズを捉え、スピーディーな支援業務を提供し、地域経済の活性化に寄与するため、以下の重点項目を掲げ各種事業を実施してまいります。

また、平成25年3月をめどに、公益財団法人への移行認定を受けるべく事務をすすめ、公益目的事業の実施体制の整備と責任ある法人運営に努めてまいります。

1. 経営改善・新規創業等をめざす中小企業者への支援

経営革新、新分野進出を目指す企業経営者に対し、マネジメント能力向上や経営課題の解決などに資する各種研修会・セミナーを実施いたします。また、起業家育成施設を活用し、専門家の経営指導等のソフト支援や産業支援機関、金融機関等とのネットワークを併せ、将来の独立・開業を目指す事業者に対し支援サービスを提供します。

2. 変革に対応できる産業人材育成への支援

階層別研修、ビジネス実務研修や地域の高等教育研究機関等と連携し、モノづくりの現場で力を発揮する新技術・生産改善研修など総合的かつ体系的な人材育成プログラムを実施して、地域企業の経営革新や新規事業に向けた取り組みを担う、企業を支える産業人材の育成を支援します。

3. 産学連携・共同研究の促進による新産業創出への支援

慶應義塾大学先端研、山形大学農学部や県内公設試験研究機関等の先導的なバイオ研究シーズを活用した新たな産業づくりを推進するため、バイオ研究に関する大学・企業等の共同研究による事業化・商品開発等の取り組みを支援します。また、医療・福祉機器開発における地域企業の新規参入を促進するため、異業種交流による試作品等の開発や地域資源(農林水産物・観光資源等)を活用した商品開発、販路開拓に向けた活動を支援します。

4. 公の施設の管理運営・利活用の促進

施設の適正な管理運営と積極的な広報宣伝に努め、企業研修やセミナーといった自主企画事業の実施により、施設の利用促進を図ります。

II 事業計画細目

1. 産業活性化推進事業（事業費 55,363 千円）

地域企業の経営革新・新規創業支援をはじめ、産業人材の育成、新商品開発支援、産学・企業間連携交流の促進等、地域産業活性化に資する各種事業を展開する。

(1) 経営サポート・新事業支援事業（事業費 5,875 千円）

経営環境の厳しい中であって、経営革新・改善や新規事業展開を目指す企業や創業者に対し、コーディネーターや外部専門家による相談、アドバイスをを行うと共に、企業活動や創業に活かせる様々な考え方、手法を実践的に学ぶための各種講座を開催する。

- ① コーディネーターによる経営課題等の相談・助言
- ② 経営実践セミナーの実施（3講座／9月～12月）
- ③ 起業家支援セミナーの実施（年1回／9月）
- ④ 地域企業による改善活動事例発表会の開催（年1回／7月）

(2) 産業人材育成事業（事業費 15,455 千円）

次世代自動車に代表される新しい産業技術に対応し、モノづくりの基盤技術の強化と創意工夫による課題解決力の向上を図るため、産業界、教育機関等と連携して実践的な技術研修・教育訓練等を実施する。また、階層別人材育成等の職業横断的な研修や、若年者の職業意識向上と早期戦力化をはかるセミナーの実施により、地域の産業を担う人材の育成をめざす。

- ① 3D-CAD技術者研修の実施（経産省補助事業／4講座）
- ② 自動車産業基盤技術研修の実施（経産省補助事業／5講座）
- ③ T P S生産管理者・現場改善スキルアップ研修の実施（経産省補助事業／2講座）
- ④ 職業能力開発講座の実施（階層・職能別9講座、ビジネス系6講座）
- ⑤ 新社会人スタートセミナー・フォローアップセミナーの実施
（高校3年就職内定者対象 4講座／高卒就職者対象 1講座）

(3) バイオクラスター形成促進事業（事業費 15,040 千円／山形県補助・受託事業）

県のバイオクラスター形成推進会議(会長 山形県知事)の事業管理機関として、県内のバイオ関係研究機関、企業等の連携を促進し、新たな産業づくりを推進するために、研究機関と企業等間のマッチング活動や、バイオ研究成果の活用と共同研究の創出を図るための交流会等の開催、研究機関と企業の共同研究に対する助成支援を行う。

- ① 産学官共同研究コーディネート活動の実施（コーディネーター2名配置）
- ② 産学官研究交流会の開催（研究成果発表会・交流会等／年6回）
- ③ バイオ技術産業化支援助成事業の実施

(4) 産学官連携産業化推進事業（事業費 17,753 千円／鶴岡市受託事業）

慶應義塾大学先端生命科学研究所・山形大学農学部等のバイオ研究成果の事業化や地域企業との共同研究を促進するとともに、地域の新たなバイオ産業ビジョンの形成・企業誘致へ向けた調査情報収集活動を行う。また、農商工観連携による各種プロジェクトを実施し、地域の食文化・観光資源を活用した地域ビジネスの事業化を支援・促進する。

- ① バイオ産業化推進コーディネート活動の実施（コーディネーター2名配置）
- ② 鶴岡バイオクラスター形成プロジェクト事業の実施
 - ア．産業立地・誘導、形成プロジェクトの検討
 - イ．地域企業等との共同研究の推進（鶴岡漢方プロジェクト、日本酒ブランディングプロジェクト・藻類バイオマス工業利用プロジェクト）
 - ウ．鶴岡メディカルビジネスネットによる医療・福祉機器分野の産業創出
- ③ 農商工観連携による地域ビジネスの事業化促進（コーディネーター1名配置）

(5) 企業間・産学交流連携促進事業（事業費 575 千円）

地域企業の経営力向上のため、経営を取り巻く構造変化や経営課題について、経営者同士の情報交換・研修・視察等を行う。また、鶴岡高専と協力して、鶴岡高専と地域企業との技術交流・共同研究の促進を図るため、鶴岡高専技術振興会事業を実施する。

- ① 鶴岡ビジネスコミュニティサロンの開催（年5回／7月～3月）
- ② 経営者フォーラムの開催（年3回／6月・11月・2月）
- ③ 鶴岡高専技術振興会の運営

(6) 地域資源活用・販路開拓支援事業（事業費 665 千円）

地域食文化、歴史といった地域資源を活用した各種事業を支援する。

- ① 地域食文化振興「柿ご膳」プロジェクトの実施
- ② 「鶴岡菓子まつり」の開催（鶴岡菓子協同組合との共催／10月）
- ③ 地域伝統工芸技術保存のための活動助成支援（鶴岡竹塗り保存会）

2. 施設管理運営事業（事業費 17,846 千円）

起業家支援・企業交流拠点施設である鶴岡市庄内産業振興センターの管理運営業務を鶴岡市から受託し、起業家の育成・支援、経営革新の促進や高度人材の育成を目的に研修室・会議室を運営するほか、指定管理者として公の施設の効率的な管理運営に努め、一層の利用促進とサービスの充実を図る。